

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2018-6	本研究の名称	インスリン由来アミロイドーシスの可逆性についての研究
	当院の研究責任者 (所属)	菊地 実 (放射線科)
	他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
	本研究の目的	インスリン由来アミロイドーシスはインスリン注射部位の皮下にアミロイド線維が沈着する病態ですが、その部位にインスリンを打たなければ小さくなるか消失するかについては未だ解明されていないため、追跡可能な症例を対象に長期追跡行い、その可逆性について解明する。
	調査データ 該当期間	2019年1月～12月
	研究の方法 (使用する試料等)	①一般診療で撮影された超音波検査画像を検索する。 ②残存性(消失・退縮)を超音波検査画像で確認する。 ③残存した場合は病変範囲(縦横径・深さ)を計測する。 ④追跡期間の血糖コントロールに関連する項目を検索し関連性を統計的に解析する。
	試料/情報の他の 研究機関への提供	なし
	個人情報の取り扱い	画像内の患者情報を削除し特定できないようにする。
	本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にあたる企業等はありません
お問い合わせ先	電話：011-231-4032(代) 担当者：菊地 実	